

平成30年度事業報告（こども家庭支援課）

D
V
防
止
対
策
関
連
事
業**1 暴力を許さない地域づくりの推進**

- (1) デートDV予防啓発リーフレットの配布 3,000 部
 (健康課事業（思春期教室）等に参加した市内中学生に配布)
- (2) DV相談カードの配布 11,885 部
 (市内公共施設、保育所、幼稚園、医療機関等に配布)
- (3) オレンジリボン・パープルリボンキャンペーンの実施（児童虐待防止運動と連携）
 「中央区ふるさと祭り」で、暴力防止への賛同の呼び掛け（10月）

2 相談体制等の充実

- (1) 配偶者暴力相談支援センターの運営
 月～金（祝日、12月29日～1月3日を除く）9:00～16:00
- ・相談件数 被害者本人からのDV相談 2,691 件（前年度+425 件）
 - ・保護命令に伴う裁判所への書面提出 3 件（前年度+ 1 件）
 - ・支援措置の必要性に関する意見提出 224 件（前年度+ 9 件）
 - ・被害者相談証明書発行 232 件（前年度+ 75 件）
 - ・弁護士個別相談 1 1 回、心理士による個別専門相談 1 回
- (2) スーパービジョン（DV関連相談員等対象） 年 5 回 参加者 62 人
- (3) 配偶者暴力（DV）関連研修（各区役所職員対象） 参加者 98 人
- (4) 幼稚園教職員向け研修 参加者 34 人
- (5) 保育所（園）等職員向け研修 参加者 13 人

3 被害者の安全確保の徹底

- (1) 千葉県女性サポートセンター一時保護 28 件
- (2) 母子緊急一時保護（社会福祉施設委託） 14 件
- (3) 民間シェルター一時保護（運営補助） 5 件

4 被害者の自立と生活再建の支援

- (1) 民間シェルター運営補助
- (2) 同行支援事業 1 件
- (3) DV被害女性と子どもへの心理教育プログラム（びーらぶプログラム）の実施
 小学校低学年児童を対象 年間 1 2 回 1 コース 6 組の親子が参加

5 施策推進体制の整備

- (1) 要保護児童対策及びDV防止地域協議会の運営 代表者会議 1 回、実務者会議 1 8 回
 個別ケース検討会議 1 6 6 回
- (2) DV事例検討会（千葉県弁護士会との連携）年 6 回
- (3) 千葉県人身安全関連事案連絡会議への参加（千葉県・千葉県警との連携）年 2 回

平成 30 年度 市全体のDV相談件数合計 3,502 件（本人、家族、知人からの相談件数）
 実施場所：男女共同参画センター、各区こども家庭課・健康課・地域振興課、
 広報広聴課、こころの健康センター、配偶者暴力相談支援センター

決算額計 2, 1 8 2 千円